

鉄道ピクトリアル

2009年7月号 Vol.59 No.7 通巻No.820

<特集> 115系電車

■表 紙 南アルプスを背に中央東線を行く115系進藤 匡

穴山一新府 2009-5-9

キヤノンEOS-1Ds Mk II EF135mm F2L 絞り f7.1 タイム1/500 ISO100 RAW

■グラフ

爽風一陣 (1~8ページ)

眼目佳秀・岩永伸一・佐々木晶朗・中根史雄・早川昭文

.....松田 巧・三島達夫・細矢和彦・松浦広明・湯浅勝浩
和田京太・森 友紀・戸塚光弘

JR東日本の115系訓練車 (8ページ)中根史雄・中村 剛
* *

上野口の115系電車写真:五十嵐六郎ほか... 33
中央東線のスカ色115系写真:福田静二・沢柳健一ほか... 36
身延線の115系電車構成:編集部... 42
JR西日本エリアの115系構成:編集部... 44

*

Pictorial Color Gallery 懐かし色の電車たち大野 義久... 113
[JR東日本E259系/JR東日本MUE-train/東京都8800形]
南海電気鉄道2200系「天空」/小田急電鉄1000形箱根登山色 116~121
[車公開/JR九州「SL人吉」デビュー/西武鉄道の話題ほか]
トピック・フォト (各地・関東・中部・関西) ... 122
阪急電鉄のヘッドマーク付列車 2008年度版成瀬 伸夫... 130
相模鉄道の話題構成:大里信之... 132
鉄路を守る定期排雪列車を見る佐藤 邦弘... 134
JR貨物敦賀港線休止山 中 茂... 135
ミャンマーを走る日本の車両—新形式RBE5000形— 斎藤 幹雄... 136

■本文

今月の話題:115系電車編集部... 9
115系電車のプロフィール編集部... 10
東北・高崎線の115系 80系の置換えから“よん・さん・とお”前後まで
.....五十嵐六郎... 49
国鉄在来線電車用主電動機概史真鍋 裕司... 54
JR東日本115系電車の現状中村 剛... 60
JR西日本115系の現況編集部... 80
[115系形式図・115系電車車歴表] 89]

7月号特別企画 J.W.ヒギンズ氏の鉄道趣味 Discover NIPPON

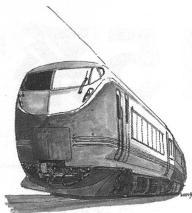
進行・構成:白川 淳 (137~144ページ)

*

鉄道の話題編集部... 145
ミャンマーへ渡った日本の車両 第5報 —2009年春 旧キハ52・58編—
.....斎藤 幹雄... 146
JR西日本683系4000番代伊藤 陽一... 150
平成21年度JR事業計画と設備投資編集部... 157
伊豆急行200系 元115系電車F3~F11編成の概略津島 誠... 163
4月のメモ帳 166
読者短信・情報ファイル 167
後部車から 171

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット:山本茂樹

115系電車

1955(昭和30)年以降、社会活動が活発化して大都市圏の通勤需要は飛躍的に増加した。通勤ラッシュの混雑は激しく、昭和30年代国鉄、大手民鉄では輸送近代化を推進、通勤形新性能電車として国鉄では101系、103系を開発し、東京、大阪の国電区間に投入していく。こうした中、都市の通勤圏も拡大して、主要幹線近郊区間の通勤輸送対策も進められ、そのトップを切って1961(昭和36)年、常磐線に3扉セミクロスシート装備の近郊形新性能電車401系がデビュー、続いて従来は2扉の80系湘南電車が主軸を担っていた東海道本線東京口に直流版近郊形111系が投入され、車両の近代化が図られた。そして、111系投入の翌1963(昭和38)年に115系電車が東北、高崎線に登場したのであった。

115系電車は東海道の111系に対し、電動機の出力増強、抑速制動の追加、扉の半自動化、通風器の変更等、勾配、寒冷地対策を施した仕様で、初登場から昭和50年代にかけて大量に増備されていった。その間、新潟・長岡地区、中央線および長野地区、そして岡山地区にも配置され、各地の輸送改善に多大な貢献を果たした。他形式からの改造も合わせると最多在籍時の1983(昭和58)年度における系列総数は1,927両に及び、111・113系電車とともに国鉄近郊形電車の主役として活躍した。JR発足時にはJR東日本、東海、西日本に1,875両が継承されたが、近年は経年も増し、国鉄形車両が相次いで引退していく中、すでにJR東海からは姿を消しており、JR東日本とJR西日本およびしなの鉄道で在籍している。JR東日本では新系列電車投入が急速な勢いで展開されており、115系電車の状況もいよいよ最末期に入った感が強い。

TETSUDŌ TOSHO KANKOKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawa-machi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

今
月
の
話
題